

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドライン

1 参加者に関する留意事項

- (1) 各学校で「体調確認表」（自宅で検温）を記入し、受付時に提出する
- (2) 発熱もしくは、体調に異変を感じた時には参加を中止する（棄権時は、会場に行かず、各学校の顧問に電話等で連絡する）
- (3) 体育館への入場は、3密にならないように学校ごとに時間をずらす
- (4) 外履きは袋に入れ、自分で管理し、下足箱は使用しない
- (5) 試合以外では、マスクを着用する（マスクは2枚以上持参すること）
- (6) ゴミは全て持ち帰り、自宅で処分する
- (7) 自身の試合・役割（敗者審判等）が終了したら、観戦や応援をせず、速やかに帰宅する
- (8) 階段やギャラリーの手すりには、触れない
- (9) 密をさけるために、組み合わせやタイムテーブルの貼付をしない

2 大会役員に関する留意事項

- (1) 入場前に入り口付近で密にならないように、各学校の待機スペースを設定し、入場時間もずらす
- (2) 入場後に手先のアルコール消毒および非接触型の体温計による検温を実施する
- (3) 入場の際に、発熱もしくは体調が優れない場合は、入場を拒否する
- (4) 開閉会式は、実施しない
- (5) 試合終了後には、審判用紙をはさむバインダー、シャープペン、シャトルの筒、これらを入れたかごのすべてを消毒する
- (6) 消毒をする際は、ゴム手袋をつけて行う
- (7) 試合に影響のない程度に換気をした状態で大会を実施する
- (8) 適宜、会場の巡回を行い、手すりや電気のスイッチなどの消毒を行う
- (9) コーチングシートは、設置しない
- (10) 密をさけるために、組み合わせやタイムテーブルの貼付をしない

3 監督・コーチに関する留意事項

- (1) コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行う
- (2) ミーティング等においても3密を避け、極力屋外で行い、会話時にマスクを必ず着用するなどの感染防止対策に十分配慮する
- (3) コーチングシートは設置しないため、試合中はコート周辺で待機する

4 選手および応援の生徒に関する留意事項

- (1) サブアリーナでは、女子生徒の着替えのみとし、食事はしない
- (2) サブアリーナ・調理実習室は、密を避けるよう各自が心掛けて利用する。また、定員が設定されている場合は遵守する
- (3) 観戦は、指定された場所や席、または距離を空けて行う
- (4) 観戦中の応援は、声を出さず拍手などで行う
- (5) ウォーミングアップは距離をあけて行う
- (6) コートへの入退場は、それぞれ指定された時間に、速やかにコートに集合する（移動の際は2m以上の間隔を空ける）
- (7) コートサイドにはかごやドリンクケースは設置しないので、バッグ等を持参し、コートサイドもしくは所定の場所に置き、ドリンクも各自のバッグに收容する。こぼした時は、モップ等で拭きとる（自分のタオルを使用して拭かない）
- (8) ラケット・タオル等の用具の貸借はしない
- (9) 床の汗拭きは、モップもしくは所定の用具を使用する
- (10) 汗をコート内やコートサイドに投げない
- (11) シューズの裏を手で拭かない
- (12) 意識的に試合中の声出しはしない
- (13) プレーヤー同士やコーチとハイタッチ、握手等の接触を行わない
- (14) 試合の前後には、アルコールで手指消毒を行う

5 審判員および係員に関する留意事項

- (1) 感染防止のために、審判台は使用しない
- (2) 主審は、試合の前後にプレーヤーがアルコールで手指消毒をしているか確認する
- (3) 主審は、支柱から最低でも1m離れて行う
- (4) 得点板の担当は、備え付けのビニール手袋を使用する
- (5) 試合で使用したシャトルは筒に戻さずに、そのままかごに入れる
- (6) 主審は、本部席において試合の前後にアルコールで手指消毒を行う

6 観客に関する留意事項

- (1) 感染防止のために、観客は参加校の監督およびコーチ、団体メンバーの選手、補助員の生徒、教職員のみとする（卒業生や保護者などの入場は禁止する）
- (2) 体育館への出入りの度にアルコールで手指消毒する
- (3) 試合終了後、体育館を出る際は、本部にて準備したタオルとアルコールで、応援の際に使用した場所を消毒する